

IR で考える観光産業

22111024 池谷さくら

22111049 岩井茜

22111212 滝井遥

目次

1. 今現在の日本の課題
2. 日本の経済状況について
3. IR 法について
4. 海外の IR 事例
5. 静岡とカジノ
6. 静岡の経済状況
7. 静岡の課題

研究背景と目的

今日本でも話題になっている IR 法、特にカジノについて私たちは研究した。もし大型複合施設を作るにあたって首都圏からのアクセスや土地などを考えた際に静岡県が良いのではないかと考えた。

内容

現在の日本の経済状況や静岡県の経済状況・観光産業についてやカジノを行う際に懸念されているギャンブル依存症の対策についてなど海外の事例。また、IR 法について取り上げている。

結論

IR 法というよりカジノによって起こりうるギャンブル依存症の増加について不安視している声が多くあった。

静岡県の保険医協会からの「カジノではなく自然を楽しむ観光産業を育成させることこそ、地域の活性化につながる」という意見から私たちは数値としても上がっていないことが明確であるため納得いかない。

日本の経済をよくするために私たちは統合型リゾートを作るべきであり、カジノを行うべきだと考える。